



山梨医療安全研究会 会報

山梨県立大学看護学部103研究室
〒400-0062 甲府市池田1-6-1
FAX 055-253-8139
MAIL office@ymss.jp

第4回山梨医療安全大会開催される

2009年2月7日、池田キャンパスにて大会が開催されました。講演では医療事故被害者家族の立場から、「医療事故被害者の望み」と題して、医療者としての謝罪とはどうあるべきか考える場となりました。当日は総会・各病院の医療安全の取組報告・研究会プロジェクト活動報告が活発に行われました。



今回実践報告の中より、参加者による投票を実施し、優秀賞を表彰しました。栄えある第1回優秀賞は、市立甲府病院の看護部リスクマネジメント委員会による「シートを用いたリスク感性を高めるための訓練」が選ばれました。



県内専任RM紹介



今年度より市立甲府病院の統括リスクマネージャーになりました窪島です。業務内容の広さに驚いて、与えられた役割が果たせるか不安でいっぱいですが、安全で安心な医療が提供できるように頑張りたいと思います。山梨医療安全研究会には、昨年度の途中から入会し参加させていただいていますが、安全な医療を求め地域で相互の連携を取り合って、活発な活動をされている会員の皆様と情報交換していけたらと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

市立甲府病院の専任リスクマネージャーを紹介いたします。当院では今年4月の定期異動に伴いリスクマネージャーが変更になりました。
【前リスクマネージャー 伊藤】
3年間という短い期間の専任生活でしたが医療安全に関わることで貴重な体験と良い仲間巡りに巡り合えたことができました。当院で初めての専任リスクマネージャーとして何も分からず、研究会の方々にアドバイスをいただき、また、多くの研修会に参加することで私自身新しい知識を得、職員教育に生かすことができました。やっと定着し始めた『KYT』『医療安全に対する温度差の違い』『組織横断的に行う難しさ』等、残された課題はたくさんありますが、次の専任リスクマネージャーに引き継ぎたいと思います。



研修風景

新しい年度も始まり各施設では今年度研修の企画に頭を悩ましていることでしょう。山梨医療安全研修会には専任RMや法律の立場からお話が出来る方など多彩な人材がいます。このネットワークをフルに活用し、院内研修の企画をされてはいかがでしょうか？

書籍紹介

研究会会長・役員による“医療安全の基礎がわかる”本が出版されました。2009年度より看護基礎教育に医療安全のカリキュラムが組み込まれる事になりそれを受けて制作されたものです。



医療安全 ナーシンググラフィカEX 1 (ナーシング・グラフィカEX) (大型本)

松下 由美子 (編集), 小林 美雪 (編集), 杉山 良子 (編集)

内容紹介

看護師が必ず身に付けておかなければならない「医療安全」の知識を学べるフルカラーのテキスト。事故発生メカニズム、安全対策、事故後の対応などを詳細に解説。イメージしやすいよう、イラスト・図表・脚注などで、最新の知識を提供する。